

V(よ)う と おもいます

V(よ)う: 意向形

基 本

例 文

①(スピーチ大会で優勝した瞬間のインタビューで)

A: 優勝おめでとうございます。賞金の10万円は何に使いますか。

B: ええと・・・、貯金しようと思います。

②(うちへ帰る途中で)

A: おなかがすいたから、ちょっとマックに寄ろうと思うんですが、いっしょに行きませんか。

B: 行きます! 行きます!

③日本の大学を卒業した先輩の話聞いて、わたしも留学しようと思いました。

④16歳になったら、バイクの免許をとろうと思っています。

⑤大人になってお金持ちになったら、両親に大きな家をプレゼントしようと思っています。

⑥A: 将来、どんな仕事をしたいと思いますか。

B: わたしは子供のときからずっと医者になろうと思っています。



例文⑥

解説

- A. 発話の時点で、話し手が何かをする意志があることを述べるときに使う。(例文①～③)
- B. 「V(よ)うとおもっています」は、何かをする意志が継続的にあることを述べるときに使う。
(例文④～⑥)

先生へ

Vは意志動詞。(p.278 参照)

「V(よ)うと(は)おもいません」は、強い意志の否定を表す。

第三者の意志を述べるときは、「V(よ)うとおもっている+推量/伝聞の表現」を使う。

- 例 1 山本さんは、宇宙飛行士になろうとおもっているそうです。
- 2 山本さんは、毎日遅くまで練習しています。今度の試合で優勝しようと思っているかもしれません。
- 3 山本さんは、夏休みにペンフレンドに会いに行こうと思っているみたいです。

【関連項目】

- 活 07 意向形
文 38 とおもいます

【「れんしゅう編」の練習】

- 17-2 人気がある仕事
17-3 何のためですか
17-4 高いかもしれません
17-5 何になろうと思っていますか
17-6 仲間さがし
17-7 将来の夢